

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 27 年 8 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果							
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	○	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○					
			本体付着物除去	年	-		空洗タイマー設定値(分)	月	○					
			潤滑油交換	年	-		逆洗タイマー設定値(分)	月	○					
			外観	年	-		空気弁動作確認	月	○					
			プロペラ確認	年	-		No.1 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○				
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○				
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	6	-	No.2 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○					
			フロートスイッチ動作	6	-		逆洗タイマー設定値(分)	月	○					
			本体付着物除去	年	-		空気弁動作確認	月	○					
			潤滑油交換	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-				
			外観	年	-			潤滑油交換	年	-				
			プロペラ確認	年	-			外観	年	-				
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	プロペラ確認	年	-								
	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	消毒槽	浮遊物除去	6	○			
		潤滑油交換	年	-	浮遊物除去	6	○							
		外観	年	-	フリクトスイッチ動作確認	6	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○		
		プロペラ確認	年	-	潤滑油交換	年	-			外観	年	○		
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	プロペラ確認	年	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		
		揚水計量槽	攪拌機	汚泥等の堆積	月	○	No.2処理水移送ポンプ		本体付着物除去	年	○			
	槽内清掃			月	○	潤滑油交換			年	-				
回転部スケール除去	年			-	外観	年			○					
第一PH調整槽	攪拌機	プロペラ確認	年	-	第一沈澱池	搔寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○					
		トラフの損傷、越流状況	月	○			浮遊物の除去	月	○					
第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリッド補充	3	○		硝化槽	1槽	散気状態	月	○				
		本体付着物除去	年	-				2槽	散気状態	月	○			
		潤滑油交換	年	-					3槽	散気状態	月	○		
		外観	年	-	4槽			散気状態		月	○			
		プロペラ確認	年	-				5槽	散気状態	月	○			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	6槽				散気状態	月	○			
生物処理	脱窒素槽	循環ポンプ	散気状態	月		○	再曝気槽	循環ポンプ	本体付着物除去	年	-			
			水中攪拌機攪拌状況	月	○	潤滑油交換			年	-				
			オイル交換(業者)	年	-	外観			年	-				
			水中攪拌機攪拌状況	月	○	プロペラ確認			年	-				
			オイル交換(業者)	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁			年	-				
			散気状態	月	○	凝集沈殿			第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	
	本体付着物除去	年	-	プロペラ確認	年		-							
	潤滑油交換	年	-	脱気槽	攪拌機		散気状態	月			○			
	外観	年	-				電磁弁動作確認	月			○			
	凝集沈殿	第二沈澱槽	搔寄機	散気状態	月		○	中和槽			攪拌機	回転部スケール除去	年	-
				本体付着物除去	年		-					プロペラ確認	年	-
				潤滑油交換	年	-	混和槽		攪拌機	回転部スケール除去		年	-	
外観				年	-	プロペラ確認				年		-		
高度処理設備				ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6		-	No.1 攪拌機		回転部スケール除去	年	-
						フリクトレベルスイッチ動作	6		-			プロペラ確認	年	-
	本体付着物除去	年	-			No.2 攪拌機	回転部スケール除去	年	-					
	潤滑油交換	年	-				プロペラ確認	年	-					
	外観	年	-			処理水貯留槽	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年		-			
	プロペラ確認	年	-					潤滑油交換	年		-			
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	外観	年			-						
	消毒放流設備	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-			プロペラ確認	年	-				
			本体付着物除去	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
			潤滑油交換	年	-			2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
			外観	年	-	潤滑油交換	年		-					
			処理水貯留槽	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	外観	年	-				
潤滑油交換					年	-	プロペラ確認	年	-					
外観	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-							
2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年			-	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					
	潤滑油交換	年			-		潤滑油交換	年	-					
外観	年	-			外観		年	-						
プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年	-									
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-									
4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-							

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 27 年 8 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果			
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○			
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○			
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○			
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○			
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○			
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	3	-			
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	-			
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-			
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			本体付着物除去	6	○			
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	年	-			
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	-	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	外観	年	○			
		No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			プロベラ確認	年	○			
		No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
		No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			浮遊物除去	6	○			
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	○			
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	-			潤滑油交換	年	-			
		硫酸	潤滑油交換	6	-			外観	年	○			
		凝集助剤	潤滑油交換	6	-			プロベラ確認	年	○			
	薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			散気管確認	6	○			
りん酸		実量測定(ml/分)	月	○	床排水	床排水ポンプ	フリクトレベルスイッチ動作	6	○				
凝集助剤		実量測定(ml/分)	月	○			浮遊物除去	6	○				
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	-	雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	○				
		安全弁動作	3	-			潤滑油交換	年	-				
		各接合部締付	3	-			外観	年	○				
		Vベルト張り状態	3	-			プロベラ確認	年	○				
		ベアリンググリス交換	3	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
		ギヤオイル交換	3	-			浮遊物除去	6	○				
		Vベルト交換	年	-			本体付着物除去	6	○				
		圧力計交換	年	-			潤滑油交換	年	-				
		吸込フィルタ清掃	年	-			外観	年	○				
			年	-			プロベラ確認	年	○				
	No.2曝気ブロウ	温度	3	-	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
		安全弁動作	3	-			浮遊物除去	6	○				
		各接合部締付	3	-			本体付着物除去	6	○				
		Vベルト張り状態	3	-			潤滑油交換	年	-				
		ベアリンググリス交換	3	-			外観	年	○				
		ギヤオイル交換	3	-			プロベラ確認	年	○				
		Vベルト交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
		圧力計交換	年	-			槽内点検	月	○				
		吸込フィルタ清掃	年	-			警報の有無	月	○				
			年	-			清掃	年	○				
	No.3曝気ブロウ	温度	3	-	PH計	PH計	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05				
		安全弁動作	3	-			第一PH調整槽	KCL確認、補充	月	○			
		各接合部締付	3	-				電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト張り状態	3	-			硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25			
		ベアリンググリス交換	3	-				KCL確認、補充	月	○			
		ギヤオイル交換	3	-				電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト交換	年	-			第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
		圧力計交換	年	-				KCL確認、補充	月	○			
		吸込フィルタ清掃	年	-				電極の清掃及び校正	月	○			
			年	-			混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
	原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	-	PH計	PH計	KCL確認、補充	月	○				
		Vベルト張り状態	3	-				電極の清掃及び校正	月	○			
		ベアリンググリス交換	3	-			中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
		ギヤオイル交換	3	-				KCL確認、補充	月	○			
		Vベルト交換	年	-				電極の清掃及び校正	月	○			
		フィルタエレメント交換	年	-					月	○			
		汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3			-	PH計	PH計	電極の清掃及び校正	月	○	
			Vベルト張り状態	3			-					月	○
			ベアリンググリス交換	3			-					月	○
			ギヤオイル交換	3			-					月	○
Vベルト交換	年		-			月	○						
フィルタエレメント交換	年		-			月	○						
空洗ブロウ	安全弁動作		3	-			月			○			
	Vベルト張り状態		3	-			月			○			
	ベアリンググリス交換		3	-			月			○			
	ギヤオイル交換		3	-			月			○			
	Vベルト交換	年	-			月	○						
	フィルタエレメント交換	年	-			月	○						

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考 中和槽pH表示器が不良のため、pHの指示値が高く表示されています。(8/31~)

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 27 年 8 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	3				
		電圧値(V) : 200V	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	3				
		電圧値(V) : 200V	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	3				
		電圧値(V) : 200V	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	3.03	3.02	3.14	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	—	—	—	
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	3.28	3.28	3.22	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	—	—	—	
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6	3.14	3.24	3.34	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	—	—	—	
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 2.2A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 7.8A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 5.9A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。  
 判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については0.2MΩ以上とします。

## 電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 27 年 8 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	3		
		絶縁抵抗値(MΩ)	3		
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	3		
		絶縁抵抗値(MΩ)	3		
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	絶縁抵抗値(MΩ)	年		
		電流値(A) : 3.5A	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 3.5A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考

原水槽 フリクトスイッチのHLレベルが不良のため、HHレベルにて調整槽ポンプを制御しております。